

もも・ネクタリン特報 ②

令和8年3月17日
JA中野市園芸課
JA中野市りんご・もも部会

生育は、平年に比べて早まる見込みです。ただし、今後の気象によっては生育状況が変わる場合がありますので園地内の生育をよく確認して薬剤散布を実施して下さい。

また、せん孔細菌病の発生する園地では、春型枝病斑の切除を徹底して下さい。

(参考：平岡地点 過去開花日 R8 開花予想)

あかつき	平年	R8 (予想)	R7	R6	R5	R4	R3
開花日	4/14	4/9?頃	4/18	4/13	4/6	4/18	4/8



第2回薬剤散布 【もも・ネクタリン共通】

散布時期	開花1~2輪咲きの頃(4月上旬)	散布日	月	日
散布薬剤	水 100ℓ当たり 展着剤(アピオンE) 50ml ICボルドー412 3.3kg	散布量	ℓ	
対象病害虫	せん孔細菌病			
散布量	10a当たり: 350ℓ			
注意事項	① 混用順: 水 ⇒ アピオンE ⇒ ICボルドー ② 展葉後のボルドー散布は、薬害発生の恐れがあるため時期を厳守する。 ③ アピオンEに代えて、KKステッカーの3,000倍を使用してもよい。(KKステッカーは必ず最後に調合する) ④ ICボルドーに代えて、4-12式ボルドー液でもよい。			

結実が心配される品種(川中島白桃など)は、必ず人工授粉を実施する

花粉が少ない品種や全く無い品種は、必ず人工授粉を行なってください。あらかじめ開葯し採取した花粉で受粉することが最良ですが、授粉樹(花粉の多い品種)で開花している花の花粉を毛バタキ・綿棒に付けて受粉(相互交配)する方法もあります。

共同開葯所利用料に対する助成(20%以内)も実施致しますのでご活用下さい。

※授粉適期: 1回目: 5~6分咲き頃 2回目: 満開~満開後

もも貯蔵花粉の受付

もも・ネクタリンは天候状態により開花・満開が極端に進み、当用花粉では間に合わない場合や、凍害に遭遇した時に花粉のある品種でも人工授粉が必要となる可能性がありますので、桃花粉の貯蔵をおすすめします。

◆共同開葯所(ぶどうセンター内)では、次年度に使用するための貯蔵花粉の受付を行います。

◆採取する花は、白鳳・あかつき・なつっこ・白根白桃など花粉の多い品種がおすすめです。

次回特報配布日
3月30日(予定)